

世界の人とふれあいタイム



コロンビア共和国の話
República de Colombia

実施日：平成28年6月26日(日)
場所：国際交流室

今回のゲストの咲里さんは、お父さんが日本人でお母さんはコロンビア人です。八王子生まれ。両親、妹、弟とともに現在も八王子に住んでいます。(その間、合計3年間程コロンビアに居た期間もあります)。

(写真の咲里さんが着ている洋服はサリさんの手作りです。)

「コロンビア」には、紀元前1000年頃、アメリカ・インディアンのグループの酋長(カシケ)が酋長制国家群を建てた歴史があります。国名はアメリカ大陸を発見したコロンブスに由来します。

首都はボゴタで、年平均気温は15℃~16℃です。標高2,640mに位置し紫外線が強く、高山病も多い地域です。国旗の色は黄色=太陽・青=海と赤=赤土をあらわしています。



首都：ボゴタ

コロンビアと言えば、コーヒー・麻薬(最近は良くなってきた)・戦争(6月中旬頃、大統領の力で終戦手続き終了)・サッカーなどが有名です。しかし、最近は

治安も大分良くなってきています。

文化は「母は強し」で家族愛が根付いています。咲里さんは中学生の頃いじめを体験しましたが、コロンビアでは逆に「大丈夫ですか」と声をかけられる事が多いとの事です。

コロンビアへ来る日本人の多くは、①ダンス留学、②旅行・観光、③コロンビアの人間性が好きとの理由からです。

タクシーのヘッドカバーボードの所にはスペイン語、英語以外にも日本語が併記されています。ダンスグループは国が支援している所もあります。なおコロンビアにはイスロテ島(サンゴ礁でできた島)があり、ガスや水道はありませんが人口密度は世界一です。コロン



伝統的なバレンケの祭り

ビア人は自国愛が強く誇りを持って、「人間みな平等」で差別が無いので受け入れやすい国です。

Q&A

Q)国民的スポーツのサッカーについて?

A)ワールドカップにも出場したハメスは、国民的英雄です。



ロス・カティオス国立公園

Q)内戦について?

A)ちょうど、6月23日に政府と左翼ゲリラ「コロンビア革命軍」(FARC)の両者が停戦合意に署名し、約半世紀にわたる内戦終結へ大きな前進をしました。

Q)年収は?

A)日本円で30万円~60万円ですが、物価は日本の1/10程度です。

Q)国内の移動手段は?

A)バスがほとんどです。なお韓国の車(ヒュンダイ)は多く走っています。

Q)主食は?

A)豆と米(家庭料理)です。

Q)日本人が住んでいる地域は?

A)ブラジルに近い所に住んでいます。

Q)英語教育の年齢は?

A)幼稚園から英語教育を施し「世界で活躍するように」と政府が推進しています。

Q)医療技術について?

A)アメリカに近く「患者のために」との理由で最先端技術で施されています。

Q)政府方針は?

A)米国と自由貿易協定、軍事同盟を結ぶなど、米国寄りの方針をうちたて、平和への道を進んでいます。

Q)30年~50年前と現在の違いは?

A)当時はストリートチルドレンが多くいましたが、現在は政府からの援助もあり、ほとんどの子どもが学校へ行っています。また子どもの面倒を見てくれる所もあります。

Q)日本人について

A)親日派が多く、東日本大震災の時にも援助しました。

Q)コーヒーについて?

A)コーヒーは毎朝飲んでいて、キント(ブラック)とカフェ(砂糖とミルク入り)があります。一般的には甘味で濃いものが好まれています。

Q)将来の夢は?

A)アメリカで特殊メイクの仕事をする事です。

アンケート結果では、「コロンビアダンスの実演もあり、大変良かった」との回答が多数寄せられました。

(世界の人とふれあいタイム委員会委員長 生山龍哉)